



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y's MEN's CLUBS
TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANI EVER RIGHT

Kyoto Tops

Y'S MEN'S CLUB

Chartered
10th. July 1994
7月号
第30巻
第1号
通巻335号

石田会長主題
< Sustainable Operation >
今を未来につなげる

躍動するトップスクラブ
TOPSのパナーにはこま
が三個配されています。
TOPSのTOPとは独楽
(こま)と言う意味もありま
す。こまは軸を中心に回転
し自由に動き回る。回転し
なければ、倒れてしまうも
のです。トップスクラブは
止まる事なく躍動し続ける
と言う意味でもあります。



ヘッド: 第30期会長 石田博紀 ・6月引継例会 ・第26回西日本区大会前夜祭
・第26回西日本区大会本大会 ・西日本区大会表彰 ・30期各委員長の意気込み
・リトセン夏季準備ワーク ・出欠表 ・YMCAニュース ・スケジュール



写真: 西日本区大会

国際主題: Let Your Light Shine 輝かそう あなたの光を
アジア太平洋主題: Be the light for change 変革のための光となろう
西日本区主題: Let's illuminate the lite of hope for the future 未来に灯そう希望の光
京都部主題: Make more friends 仲間を増やそう



未来へつなぐクラブ運営を

京都トップスワイズメンズクラブ第30期会長 石田 博紀

改めまして、第30期京都トップスワイズメンズクラブの会長に就任させて頂くことになりました石田です。大役に任命頂き、大変光栄に思っておりますが、反面身の引き締まる思いをひしひしと感じます。このクラブで過ごした時間は私にとって非常に貴重なものとなりました。

入会してから13年間、メンバーの真摯な活動の結果もあり、クラブの会員数は増えてきましたが、一方で出席率が低下しているという課題があります。会員数が増えたことは喜ばしいことではありますが、それによって密なコミュニケーションが減少してしまったのではないかと危惧しています。

クラブは、皆さんがお互いに意見を交換し、刺激しあえる場でなければなりません。そのためには、各委員会でのコミュニケーションが不可欠です。各委員会の活動を円滑に進めるためには、委員長の皆様の結束が重要です。

小さな声でも聞き漏らすことのないクラブ運営を実現するために、協力し合って取り組んでいく必要があります。石田期の挑戦は、7月から本格的にスタートする予定ですが、そのためには4月から各委員長に準備を進めていただきました。

これからの一年間で、皆様が行っていく活動は非常に有意義なものであったと感じてもらえるよう、精一杯会長の任を全うしたいと思います。

出席率向上やノンドロップなど、成し遂げなければならない目標があります。そのためには、一人ひとりが自らの役割を果たし、積極的に参加していくことが求められます。皆様と共に、クラブの発展と会員の皆様の満足度向上に向けて全力で取り組んでまいります。最後になりますが、会長就任の一年間において、皆様方のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

一人一人の力が集まれば、より素晴らしいクラブを築いていくことができると確信しております。

新山兼司Y's選

聖句

求めよ、そうすれば、与えられるであろう。捜せ、そうすれば、見出さるだろう。門をたたけ、そうすればあけてもらえるだろう。

マタイによる福音書 7章7節

会長：石田博紀
 副会長：船木順司
 巴山直久
 書記：本田正人
 辻村翔平
 会計：高橋保郎
 山下大輔

7月強調月間

Kick-off PR

新たな期のスタートです。みなさんのワイズ活動をアピールしましょう。部へ、区へ、家族へ、仲間へ、世界に向けて。ツールを活用しよう。

荒川 恭次 広報・情報委員長(名古屋グランパス)

6月報告	例会出席		BFポイント		スマイル		ファンド		献血	
	メンバー数 (広義会員1名含む)		現金	切手	6月	2,000円	6月現金	0円	6月	400cc
	特別メネット	0名								
	出席メンバー	45名								
	メネット・コメット	1名								
	ゲスト	1名								
	メーキャップ	0名								
	出席率	74%	累計	0円	累計	161,000円	収益累計	607,953円	累計	5,600cc

引継例会例会(6月例会)

日時: 2023年6月17日

清水寿和Y's

場所: ウェスティン都ホテル京都

メンバーの皆様、いつもお世話になります。令和5年6月17日ウェスティン都ホテル京都において、6月引継例会が開催されました。久保田敏裕Y、中村圭吾Yの入会式も同時に行われました。入会された久保田Y、中村Y おめでとうございます。田頭会長最後の開会挨拶、三役委員会報告、HBHA、西日本区大会受賞報告と時間を巻いて順調に進んでいきました。食事時間は約1時間20分とれたのでゆっくり召し上がって頂けたのではと思います。会長表彰は、1年間大変頑張ってこられた小林郁佳京都部国際交流事業主査、第29期委員長全員に田頭会長から授与されました。三役さんから田頭会長へ記念品の贈呈があり、田頭期1年間の活動振り返りスライド、メンバーの皆様から田頭会長へのお疲れ様ビデオレター(タイバンコクのソイカウボーイの動画で変な欲望がメラメラと出たメンバーさんも多数いたと思われますが?)、お腹出すぎの的場サンマルク幸生会計のヘンテコな手もみマッサージ、手揉み総本舗守山店の従業員様のインタビューと続いていきました。的場サンマルク幸生会計におかれましてはマッサージの受付の時にすでにフルフェイスの仮面マスクを着けとかなアカンと感じたのは私だけでしょうか?その後、今西直前会長の労いの言葉、田頭会長の涙の御礼の挨拶と続き最後は田頭会長の胸上げで盛大に終了しました。その後2次会、3次会と翌朝まで行かれたメンバーの皆様、お疲れ様でした。田頭会長、色々と大変ご苦労があったと思いますが、一年間ありがとうございました。一年間お疲れ様でした。



第26回西日本区大会前夜祭

日時: 2023年6月9日

河合博之Y's

場所: 熊本ホテルキャッスル

2023年6月9日(金)天下の名城“熊本城”を臨むことができる熊本キャッスルホテルにて、第26回西日本区大会前夜祭が開催されました。当初予定では60名の定員でしたが早々に定員に達し、急遽100名まで増員対応されましたが、その後も参加希望者が後を絶えず、断腸の思いでお断りされるほどの盛況ぶりで、上村眞智子西日本区書記からは『ここに参加された方はプレミアチケットをお持ちの方です(笑)』のアナウンスがあり、見事、プレミアムチケットを手中にしたトップメンバーは、新山兼司直前理事、田頭邦彦会長、牧野篤文ワイズ、河合の4名です。お席は1年前にお世話になった岡山クラブさんと同席で、“1年前の惨劇!”が頭を過りましたが今年は大火なく、ジャズセッションなど大いに懇親を深めることができました。「ワイズよかばい! きなっせ熊本!」来年は2024年6月7日(金)ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋にて前夜祭が開催されます! 多くのメンバーで名古屋の夜を楽しみましょう!!!



西日本区大会 本大会

日時： 2023年6月10日 11日
場所： 熊本城ホール・ホテル日航熊本

田頭邦彦ys

第26回西日本区大会が6月10日～11日に渡り、熊本県で行われました。会場はまだ建って間のない熊本城ホールでした。とても綺麗で空間が広く素晴らしい会場で近くには熊本城がありました。昨年、当クラブがスポンサークラブとして岡山の地で開催して早や1年が経ち、当時のことを振り返る事が出来ました。個人的に熊本へ足を運ぶのが初めてであり開催前からとても楽しみにしておりました。宿泊したホテルの最上階レストランからは正面に熊本城がそびえ立ち思わず写真を撮ってしまいました。さて、大会1日目は田上西日本区理事の心のこもったおもてなしの開会挨拶があり、また会長としてバナーセレモニーで舞台を行進させていただき、メンバーからの声掛けも励みとなり何とも言えない最高の気分でした。その日の懇親会は会場をホテル日航熊本に移動し参加されたメンバーで大いに賑わい食事やお酒に他クラブとの交流と楽しい時間を過ごしました。新山直前理事の寸劇の格好が良くお似合いでしたね。この日の夜は、メンバー其々に熊本の夜を満喫し、DBC 締結先の大阪茨木クラブとの二次会も楽しみました。2日目は各種表彰に次期への引継ぎ式が行われました。当クラブも9部門にて表彰をいただきました。そして、最後の閉会宣言では田上理事の感極まる挨拶に感動いたしました。今回の西日本大会も車での移動で、同乗いただいた新山・牧野両名に置かれましては感謝いたします。良き思い出作りが出来ました。また、参加されたメンバーの皆さん、大変お疲れ様でした。多くのメンバーと共に過ごさせていただいた熊本での西日本区大会は有意義な時でした。また、来年も「旅は道連れ」楽しみです



2022-2023年度西日本区表彰

Yサユース事業

Yサユース献金100%達成クラブ賞

地域奉仕環境事業

CS.FF.TOF.RBM.オール100%達成賞

CS献金ベスト10賞 第10位

RBM献金ベスト10賞 第6位

EMC事業

YES献金目標達成クラブ賞

青年会員獲得クラブ賞

国際交流事業

DBC締結クラブ賞

新規交流チャレンジクラブ賞

BF献金100%達成クラブ賞

各委員長の意気込み



YMCAサービスユース事業
委員長 鹿取俊志

ワイズに入会して10年程になるのですがYサ、CS委員会に配属された事がなかったので勉強の為に立候補させて頂きました。なるべくご迷惑おかけしないようにYサの事を勉強しメンバーの皆様に告知して沢山の方と事業を楽しめたらと思っています。またCSとは一緒に事業を進めて行く事になるので協力してやっていきたいと思っています。今期は委員長間の連携を強化して他の委員会の事業も沢山出席できるようにしよう！としていますのでこちらでも委員会メンバーに案内し出席者が増えるよう努力したいと思っています。1年間どうぞよろしくお願いたします！



地域奉仕環境ウェルネス
事業委員長 内山 亜衣

コロナの終息に伴い前期より再開した事業が増えてきました♪これまでの事業に加え、前期のCS委員会で新しく取り組まれた動物園事業や、今期CSの新規事業への取り組み等を通し、これから先、何期もかけて飛躍し続けるTop'sクラブが目指す地域奉仕の方向性を、各委員会の枠を超えてクラブ全体で見つけていければ素敵だなと感じています。今期のCS事業の主題にかかげたのは『目指せ！全員参加』です。過去～現在に至るまでの歴代会長達の想いを、EMCが中心となりコロナ禍にも負けず会員数を増やしてきた私達のTop'sクラブが「人数が多いだけのクラブ」にならない為にも、ワイズメンの本質であるべきYサ・CS事業への関心を深め関わっていくことで、数の力を手に入れたTop'sクラブの更なる成長に繋がり、より素敵で、より格好いいTop'sクラブになれること間違いなし！だと信じてます(^)私自身、まだまだ頼りなく皆さんの助けなしでは何も無し得ないひよっこ委員長です。ご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、事業を通し、より多くの感動や学びを皆さんと共感できることを願い努めさせて頂きますので、ご協力どうぞ宜しくお願い致します。



EMC事業委員長
牧野 篤文

トップスクラブに入会してから3回目のEMC委員長を拝命致しました。前期の植浦委員長がとてつもなく頑張ってくれたのでその後を引き継ぐのは大変なプレッシャーです。(汗)基本的には植浦委員長の引いてくれた路線を継承する形になりますが、想いとしては、既存メンバーの満足度を向上させるための取り組みをメインにしたいと思っています。メンバー増強の源は既存メンバーの満足度が向上し「心の底からトップスクラブに入会して良かった」と感じるメンバーからしか紹介(ゲストを呼ぶ)が出ないからです。特に会歴の浅いメンバーにはそう感じて頂けるようにしたいと思っています。人それぞれによって価値観は違うので一概には言えませんが、トップス経営塾によって皆様の事業に少しでも有益な情報提供をしたり、メンバーの「居場所」がトップスクラブ内にできるように気を配ったりして一人でも多くのメンバーに「心の底からトップスクラブに入会して良かった」と感じて頂けるように取り組んでいきたいと思っています。その他にもトップスプレゼン大会、EMCゲスト交流会、EMC親睦旅行を企画するなどして、メンバーがメンバー同士で理解し合えたり共に楽しむ機会をEMC委員会として提供していきたいと思っています。具体的なEMCとしての目標はノドロッパで、新規入会者10名を目指しトップスクラブ70人を突破することです。この目標を達成できるようにEMC委員長として頑張りたいと思っています。



国際交流事業
委員長采野 弘和

この度、IBC・DBC国際・交流事業委員長を勤めさせて頂きます采野と申します。一年間、精一杯勤めさせて頂きますので何卒宜しくお願い致します。

主 題:深い友好関係 活動方針や活動計画を考えましたが簡単に僕の言葉で言いますと、(一緒に新しい友達見つけて、楽しみながらワイズ活動を!)コロナ禍で2年半活動ができなかった、IBC・DBC国際・交流事業を積極的に進めていく中で交流というものはどうあるべきか、今一度考える必要があると思いました。今締結している各クラブさんや サポートクラブさんだけでなく、他クラブさんとも 例会だけでなく奉仕活動に参加する事もより深く知り合える事が 交流の醍醐味だと思います。クラブごとに慣例や歴史があり、そういった良い所を取り入れて本質的なところを掘り下げ、クラブの発展に繋げていく為に若手メンバー・ベテランメンバーと一緒に活動して楽しいと思える交流を行っていきと共に他クラブとの交流も図って超楽しい～クラブ活動を皆様と一緒に活動していきたいと思っていますのでご協力、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。☺



BF・EF・JWFファンド
事業委員長相田 広継

ファンド…それは慈善事業・奉仕活動をする上で大切な役割！！
石田期でファンド委員長を拝命しました相田広継です。2年前にドライバー委員長を拝命した際、自社の社員に理解してもらおうとミーティングで告知し、ファンド商品を購入し社員と分かち合う作戦を練ったのが懐かしいぐらい。 そんなファンド商品をエサ(?)に理解を勝ち取ろうとした僕がファンド委員長をするなんて想像もしていませんでした。しかし、トップスクラブで活動する中で知ったことですが、商品を買うだけと思っていたファンドが、実は慈善事業や奉仕活動をする上でなくてはならないことだと知りました。 石田会長は負担をかけないため(?)に、目標金額の設定はされませんでした。やるからには目標金額を決めて、委員会メンバーと共に頑張っていきたいと思いました。基本方針を「ファンドの理解を得よう！メンバー全員に感謝しよう！」としました。僕が決意したとしても、最終的には皆様の気持ちとご厚意に、また理解をしていただくしかないと思っています。皆様にお願することも多々あるかと思いますが、何卒ご協力の程よろしくお願致します。



ブリテン広報事業委員長
吉田 信子

京都トップスの皆さん

石田期ブリテン広報事業委員長を務めさせていただきます吉田信子です。未熟者で頼りない委員長ですが皆さんのお力をお借りして一年頑張っていきたいと思っております。お気づきやコメントをどんどん教えて頂きたいと思っておりますのでどうぞお声かけをお願いいたします。ブリテン誌はいろいろな意味で大切な広報活動でありメンバーさん同士のコミュニケーションを強くし京都トップスが発展成長する為にも重要なものだと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



ドライバー事業委員長
河原 信也

皆様お世話になっております。30期ドライバー委員長を拜命致しました河原信也です。2度目の委員長となりますが、初所属の委員会ですのでベテラン委員の皆様にご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。意気込みと致しましては、会長・三役・各委員長と連携を取りつつ安定した例会運営を目指します。具体的には、早めの報告・連絡・相談、委員会内での役割分担から始め、進捗状況に合わせて適切な体制を整えたいと考えております。また、今期はトップスクラブ30周年記念例会があり、次期には京都部部会のホストクラブになります。そのためメンバーの結束・盛り上がりが必要です。まずは今期の例会出席者を増やすと共に、より良い交流が出来ればと考えております。この場をお借りして皆様へお願いがあります。例会日の10日前に参加人数をホテルに報告致しますので、皆様に15日前にライン投票を送信致します。どうぞ引き続き回答協力をよろしくお願い申し上げます。最後に、今回初めて運営に関わらせて頂く事になり、新たな学びや気付きが沢山あると思っております。新たな成長の機会を与えてくださった石田会長に感謝致します。



30周年実行委員長
加藤 信一

皆さんこんにちは、30周年実行委員長を仰せつかった加藤信一です。もうトップスクラブができて30年が経とうとしています。私もチャーターメンバーなのでトップスに在籍して30年経とうとしています。これから30周年の事業及び記念式典等を何をしていくか、決めていきますが、メンバー皆さんの意見を聞きながら進めていきます時間がないのでメンバー皆さんの協力が必要です。メンバー皆さんと共に30周年を楽しみたいと思っております。



ヴィジョン事業委員長
廣田 隆治

直前ビジョン事業委員長の牧野ワイズから、前期の事業計画書、委員会報告書等のファイル一式を譲り受け、精読すると、ビジョン事業委員会の行うべきことが、分かりやすく、イメージがわくように、成長の段階の例えで説明されていました。これは仏教の般若心経に相当する真理だと感じ、主題も「永遠に発展するトップスクラブを目指して」を引き続き掲げさせていただき、新人メンバー、委員長経験メンバー、中堅メンバー、ベテランメンバーそれぞれの立場、キャリアによる優先順位を明確にして、新しく入会したメンバーが自然にステップアップできる構造実現のため、委員会の活動をしていきたいと思っております。牧野ワイズの資料からの引用ですが、是非メンバーの皆さんも自分がどの段階にいるかをイメージしてみてください。

ヴィジョン事業委員長の
意気込みと成長のステップ

- | | | |
|-------------|------|-------------------------|
| ベテランメンバー | 優先事項 | 人間力の発揮(人間としての見本) |
| 中堅メンバー | 優先事項 | 永遠に発展するトップスのビジョンを考える |
| 会長経験メンバー | 優先事項 | 全体のフォロー、楽しい環境作り |
| 三役経験メンバー | 優先事項 | 各委員長の補佐、新入メンバーのフォロー |
| 委員長経験メンバー | 優先事項 | オプション、事業、大会、他クラブ例会、部会参加 |
| 入会2年未満のメンバー | 優先事項 | 委員会の出席。委員長推薦 |
| 入会1年未満のメンバー | 優先事項 | 親睦(飲み会等)、個々の人間関係の構築 |

新入メンバーに対しては、親睦が第一優先で、まず個々のメンバーとの人間関係構築を優先し、その後、階段を上がるように自然に中堅メンバーへと導く構造が今後永遠に発展す

リトセン夏季準備ワーク

日時: 2023年7月2日

河原信也Y's

場所: YMCA宇治リトリートセンター

7月2日日曜日リトリートセンターにてYMCAサービス・ユース事業として夏季ワークが行われました。連日雨天が続くなか、当日は晴天に恵まれトップスクラブからは14名のメンバー、4名のコミットが参加致しました。例年に比べると少なめの参加人数で作業負担の心配もありましたが、トップス得意の草刈り作業で駐車場が見違えるほど綺麗になりました。初参加のメンバーさんにも来ていただき、ベテラン以上の働きぶりに感服致しました。昼食はキャピタルクラブさん提供のカレーライスを頂き、その後しばらく歓談し解散となりました。毎年このワークに参加すると、新しい期が始まる実感がわきます。石田期初事業として良い出発が出来たと思います。リトセンワークは秋季にもありますので、皆様是非ともご参加ください。様々な奉仕活動の中でも体を動かして汗を流すワークはとても気持ちの良いものです。また、京都YMCAを支える中で、リトリートセンターの発展・メンテナンスは重要な役割を担っております。30周年記念事業でもリトリートセンター支援を検討されていますので、併せてメンバー全員で向き合っていけたら良いなと思っています。参加の皆様お疲れ様でした。次回もどうぞよろしくお願いいたします。



スケジュール 7・8月

7月2日 リトセン夏季準備ワーク
7日 第1回京都部役員会
8日9日 第1回西日本区役員会
10日 前期半年報締切
11日 茨木クラブkick off例会
21日 京都部EMC懇談会

8月 4日 第2回京都部役員会
19日20日 青い空と白い雲のキャンプ
25日 京都部 国際交流懇談会

YMCA NEWS

【キャンプ参加費補助】「夏の思い出を等しく子どもたちに」キャンペーン

経済格差による教育・体験格差に取り組むため、この夏、京都YMCA主催のサマーキャンプの参加費を補助するキャンペーンを実施します。できるだけ多くの子どもたちにYMCAのキャンプを体験して夏の思い出を作ってもらいたいと願っています。このキャンペーンでは、市民の皆様から寄付金を集め、参加費の補助を行います。市民の皆様にご協力をお願い申し上げます。キャンペーンの詳細は下記QRコードまたは、こちら→ <http://kyotoymca.or.jp/?p=7942> を読み込んでご覧ください。

お問い合わせ

キャンペーンの利用(申請)について wellness@kyotoymca.org

寄付(支援)について honbu@kyotoymca.org



夏の思い出



